

地域の特産物を広めるために

3年生が課題研究の授業の一環で、地域独自ブランドの天空かぼちゃを広め、商品開発やお祭りを通して地域を活性化しようという研究をおこなっています。

昨年度までの商業研究部の研究を引き継ぎ、より発展させていきたいと思っています。



塩山愛育園の園児との天空かぼちゃの植植え

コミュニケーション力を高める

1年生の総合的な学習の時間に、「コミュニケーショントレーニング」を、総合教育センターより佐野和規先生と服部有美先生をお招きして2回にわたって行いました。

1回目は、うなずき、相手の方を見るなど、聴き上手になるためのポイント教えていただき、生徒は実際にペアになって練習しました。

2回目は、直接目の前の人と身振りや手振り、また顔の表情や声に感情も入れて、自分の気持ちを相手に伝える練習をしました。生徒たちは真剣にまた積極的にトレーニングをしていました。



講演の様子



人と話す技術のトレーニングの様子

インターシップで学ぶ

2年生全員参加のインターンシップを本年度も企業の方々のご協力により、希望する職業の体験ができました。

実習後、「店員の仕事は臨機応変に対応しなければならないことが多く、難しかった」「子どもは予想できない動きをするので、保育士は大変」などの感想を述べ、その職業についての苦労や、コミュニケーション力の必要性、そしてやりがいなど、机上では学べない貴重な体験ができていました。



インターンシップで奮闘中

中学生1日体験入学

●日時 9月22日(土) ●会場 塩山高等学校 各教室

●内容 授業体験／部活動見学 など

詳細は、本校までお問い合わせください。

マスコットキャラクター／ソルトガンパール君



EZtimes 第11号

発行：山梨県立塩山高等学校

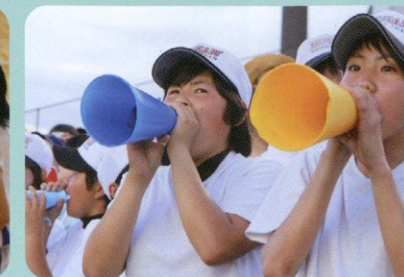
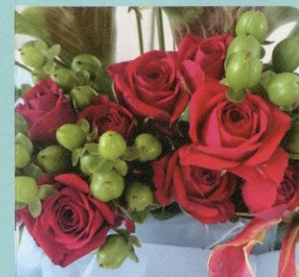
〒404-0047 甲州市塩山三日市場440-1

☎0553-33-2542

発行日：平成30年8月



普通科と商業科を併設した総合制高校である塩山高校で、『ここが未来の起点』を目標にひたむきに頑張っている生徒たちの姿を皆さんに知ってもらいたい。そんな思いのこもった学校通信です。ぜひご覧ください。



HEADLINE 1 書道パフォーマンス&茶道で地域に貢献

「伝SHOWフェスティバル2018 in 甲州」(一般社団法人 甲州青年会議所主催)は『体感せよ、今ここに魅せる伝承』を合言葉に開催され、書道部と茶道部が参加協力しました。

書道の魅力を伝える!

7月7日のオープニングで、書道パフォーマンスを行いました。風林火山塩山太鼓の演奏に合わせて、今年のテーマ「稽古照今」を大筆で書き上げました。「稽古照今」とは、「伝統の技を大切にすること」という意味です。書道の魅力が多くの人に伝わり、未来へと継承されていくようにと願いをこめ、力いっぱい書きました。

(書道部／岩間 由衣)



茶道の心を伝える!

伝統体験SADO CAFÉに参加し、お濃茶をお客様に運んだり、実際に薄茶を点ててもらい、その方のお手伝いをしました。司会者から茶道を学んで良かったことなど質問を受け、日頃の稽古が生かされた実感した瞬間でした。

(茶道部／堀内 莉葉・桑原 安由花・小泉 奈々夏)



精進料理から学ぶ台所の智慧

ZEN SHOKUDOの伝統体験では、僧侶の講義を聴き、精進料理を実際に作りました。食材からだしを引き、素材を活かした身体に優しい料理であることがわかり、また、準備の段階から参加できたので、基本から学ぶことができよい体験となりました。

(茶道部／神谷 奈々・北野 梨奈・佐藤 由奈・吾妻 絵葉)

HEAD LINE 2

特別
対談

がむしゃらに、ベストを尽くす!

昨年度、3月に行われた全国高校ウエイトリフティング競技選抜大会で見事優勝。
本年度、インターハイ予選、関東大会でも優勝し、
インターハイでの優勝も期待されている村田君と校長との対談の様子をお伝えします。



ウエイトリフティング部
村田 優希



校長
向山 豊隆

校長…ウエイトリフティングをやろうと思ったきっかけは?

村田…中学生の時に声をかけていただき、体験入学で実際にやってみたところ、とても奥が深い競技だと思い、やってみようと思いました。

校長…昨年度末の全国選抜大会で表彰台に上がったときの気持ちは?

村田…自己ベストではありましたが、6本中3本しか成功できず、悔しい気持ちのほうが強かったです。

校長…全国優勝してから、注目されるようになったけど、気持ちの変化はある?

村田…取り上げていただく場面は増えましたが、左右されず、ただ記録を伸ばすことだけを考えています。

校長…スナッチとジャークとではどちらが得意?

村田…以前は波がありましたが、今はどちらも得意です。それでも、調子が悪いときは、力であげようとして軌道が悪くなってしまうのですが、フォームを見返し、修正しています。

校長…インターハイでの目標は?

村田…優勝です。トータル280kgを目標にしています。

校長…部長として心がけていることは?

村田…個性の強い部員が多いので、一人一人に合ったアドバイスをするようにしています。

校長…村田君がいることで、生徒に良い影響を与えています。ぜひ、優勝目指して頑張ってください。

村田君は8月下旬に開催される、
日・韓・中ジュニア交流競技大会の
日本代表選手としての出場も
決まりました。



山梨県高校総体



山梨県選手団の旗手を務めました

EZ TOPICS 1 最後の大会へ

やりきった 全国女子大会

ウエイトリフティング部/三枝 万利衣



最初で最後の インターハイ

弓道部/雨宮 渚



7月14日~16日に行われた全国女子ウエイトリフティング競技大会に出場しました。昨年、この大会で記録なしという結果に終わってしまってから、今年のこの大会のために毎日練習してきました。

しかし、腰のケガから思うように練習できない時期もあり、記録も伸び悩んでいました。試合当日、緊張せずにアップに入り、上がりの重量で2回失敗しましたが、スナッチを3回成功して66kg、クリーン&ジャークは80kgを目標にしていた立ち上げられず、76kgに終わり、トータル142kgでした。昨年の記録なしという結果から、5本取りすることができ、最後の大会でやりきることができました。

3年間弓道部に所属練習に励んできましたが、中々結果を出すことができませんでした。しかし、高校生活最後の試合だと思って出場したインターハイ予選で、個人第2位に入賞しインターハイに出場することになりました。

試合直後は、自分がインターハイに出場できるとは思いませんでしたが、先生から結果を聞き、大変驚きました。そして、両親にも結果を伝えたところ、大変喜んでもらえ、私自身も嬉しく感じました。最初で最後のインターハイとなりますが、悔いを残さないように一生懸命に頑張りたいと思います。

EZ TOPICS 2 皆で作上げた青春の一ページ



多くを学んだ菩嶺祭

学園祭実行委員長/星野 芽衣

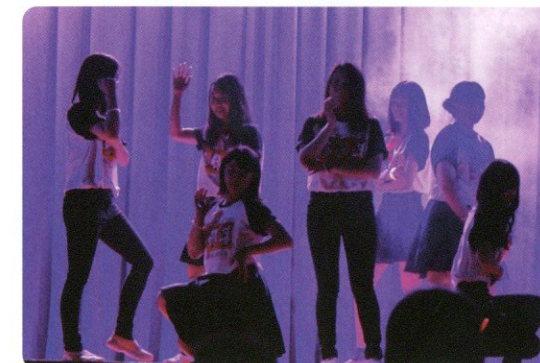
3年生最後の学園祭。一週間という短い準備期間の中で、看板を作ったり、汗だくになってダンスの練習をしたり、多くの思い出をつくることができました。そして、菩嶺祭当日、どのクラスも一丸となって、発表や名店街に取り組むことができ、実行委員としても嬉しく思いました。菩嶺祭を終え、私たちは多くのことを学びました。友だちと衝突したり、暑さから練習が嫌になったこともあったかもしれませんが、一人一人の努力でそれを乗り越え、素晴らしい思い出になったと思います。この思い出を胸に、これからの学校生活や進路実現に向けて、全力で過ごしていきたいです。



大きな達成感が得られた

生徒会長/三枝 あゆみ

第61回菩嶺祭が終了しました。皆さんお疲れ様でした。生徒会役員は、皆さんがより楽しめる学園祭と出来るよう、昨年から準備を重ねて来ました。今年は準備期間が一週間と短かったため、何かとトラブルが起きて大変なこともあったことでしょう。しかし、皆さんが学園祭準備や本番を楽しんでいる様子はとても輝いており、非常に素晴らしいと思います。準備期間から本番まで通して、多くの先生方や生徒の方から「頑張ってね」「お疲れ様」「ありがとう」といった暖かい言葉をかけて頂き、数多くの場面で支えられ、またとても大きな達成感を味わう事が出来ました。皆さんが居てくれたからこそ、学園祭を無事に終わる事が出来たと思います。



クラス発表



名店街



茶道部のお茶会